

刊夕日一廿月一十



定価 一冊五銭、一月五拾五銭、半年二圓、一年三圓五拾銭  
 発行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日新聞社  
 電話 六三〇〇

遊びが生活

自然に親しませ  
 天性を傷つけるな

平第一小学校長  
 篠山 廉

子供ほど遊びの好きなものはありません。子供の生活は、とりもなほさず「遊ぶ」ことです。そのうちどんな遊びが一番好きかと申しますと、「砂遊び」です。次ぎは「粘土遊び」それから「水遊び」です。どんなやんちやなきかん坊でも、それをさせておいたら、一日中でもだまつて遊んでゐます。次ぎに子供は鬼ごつことか、兵隊遊びだとか、さういふ風に走り廻ることが大好きです。次には冒険的なこと、木のぼりとか、肋骨をやるとか、ブランコをやるとか、といった風なことが好きです。

するのです。このやうに意識せずに自然に親しまうとする子供の気持ちについては、家庭の親達はよく注意しなくてはなりません。よく子供たちが、草花を採り花輪をつくりたり、頭飾りをつくりたりして遊んでゐます。そんな時親は、その

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁—ねぎ小付 たんわんせん

【晝】玉子寄揚

【晚】清汁—白須干 若芽 鱈の子合へ

邊を散らかすからと叱ることがありますが、これはどういふものでせう。子供に松かさなどやつて、おもちゃをこしらへさせますと大人も思ひつかぬやうなものを生けんめいにつくるのです。子供たちは出来るだけ自然に近くおこなうてはなりません。殊に都會の子供にはこれが必要です。ピクニックなどといふこともつまるるところは、こゝから出發してゐることで、それは子供の天性の一として必要かくべからざるもの庭には、ビール箱でもよいから、その中へ綺麗な砂を入れて、砂遊びの場所を造つておいて下さい。



海は眸  
 近藤 あや子

海は眸  
 眸は海のごと  
 あくまでも青く深い  
 偏見なき精神  
 清澄のひとみ  
 ひろびろたる  
 海にも似て  
 こころひろがり  
 こころ樂し

木村病院

平町新川町十九  
 電話一六四番

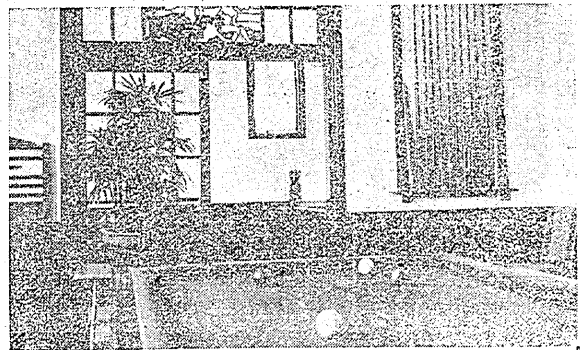
一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎 文庫  
 電話六三〇番  
 (市込次第規則書進呈)



清凉の小瀧へ!!  
 ◇宿泊料 1.50 2.00 2.50  
 (御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)  
 ◇日歸浴席料 .20  
 ◇自炊料 .50-.80 (入場料・室料  
 夜具料一切)  
 ◇料理一定食 .80 1.00 1.50  
 (その他一品料理洋食)  
 ◇湯 効 神痛、リウマチス、胃腸病、  
 痔疾、婦人病、逆上、中風、肥胖病  
 (内務省東京衛生試験所検定済)  
 ◇諸設 備 撞球臺、高級ラヂオ、大廣間  
 讀書室、近代式浴場と洗面所、水  
 洗式便所、小動物園、タクシー  
 御子様運動器具  
 ◇名物 川魚料理(うなぎ・鯉・蜂蜜羊かん)  
 ●女中數名入用●  
 常磐線湯本驛 小瀧鑛泉  
 御旅館 瀧の湯  
 御自炊  
 電話(小名濱)103番

耳鼻科専門

大和田醫院  
 平町 南町一六(電話一七〇番)

貴方の御家庭に

お手不足は御座いませんか  
 本會を御利用下さい  
 直に家政婦を派出します

料金は極め低廉で  
 親切 町導 料金は極め低廉で  
 妊産婦の御家庭 お留守居番  
 御病人の付添 年寄やお子さんの付添  
 炊事や雑用

派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二三番)

上原家政婦會

會主 産婆 上原通子

吉田眼科病院

平町紺屋町電話六三八番

醫學士 吉田久雄

藤沼醫院

平町。紺屋町  
 電話五〇七番

看護婦急派  
 求めに應じます

平町南町  
 看護婦會  
 電話三〇七

# 輝く国旗の下に

## 頼もしい緊張振り

### けふの平町入營兵送別會

平町の入營軍人はけふ午前十時から縣社子嶽倉神社々頭に嚴肅な奉告祭を済して同十一時半から聚樂館の歡送會に臨んだ、會場には非常時氣分を反映して町民多數出席、ステージ背後の大きな日本と滿洲の國旗が場内を引緊める、先づ青沼町長の送辭に始り

藤井在郷軍人分會長、鍋田區長代表、大嶺青年團長、野崎町會代表、篠山學校長總代、木澤老兵會長

仲間町箱崎竹雄 白銀町豊田勝一 北目町山本一男 紺屋町上原明 立町大島儀勇 四丁目馬路白銀町長谷川定二 播穂小路横山昇 紺屋町山野邊初 田町引地正雄 材木町栗城荒夫 正月町荒木好美 立町山本福雄

## 陳情の總攻撃

### 巡視の土木課長に

昨報新任の河合本縣土木課長の本郡下初巡視は本廿一日四倉港を皮切りに廿三日まで三日間行はれるが去月中並に十月中の風水害關係被害町村の災害應急復舊工事洩れになつた村もあることとて相當多數町村の陳情あるものと見られ河合課長新任初巡視早々の陳情攻めが行はれるものと見られて

過般十月中の水害で村内木橋を流失した玉川村の如きも届けを遅らした關係上復舊工事に洩れて居りこれが陳情は届出に支障を來たした村長選舉も無事落着した今日相當猛烈になされるのではないかと見られる

## 温泉復興の

### 工事愈よ着手

湯本町から認可申請

既報湯本町の温泉復興計劃は過般の區會に七萬七千餘圓を投じて復興事業を起すことに決定したが愈々同町長石川徳壽氏は昨日日縣保安課に對し正式發掘認可方を申請した、右に依ると場所は同町三函二九番地内で深度は百六十八間、延長三百七十間で二十四度三十分の傾斜で斜坑を開鑿し五十間毎に主要坑幅七尺及び副坑を設け基底にポンプを設備し揚揚するもので認可の日より直に着工し二百五十日以内に竣工を見る豫定である

同温泉は明治卅年常磐線

## 漁獲高は

### 江名濱が最高

本年一月より四月までの郡内重要漁況は百卅萬八千二百十八圓で是れを漁港別に見れば江名濱の六十八萬四千圓が頭角を現はし小名濱の四十七萬九千圓が之に次ぎ四倉港は十三萬八千圓であつたと

五日鹿島、高久(鹿島校)同十六日夏井、神谷、草野(夏井校)同十七日平飯野(平第一校)同十八日好間、内郷(好間校)同十九日箕輪、(箕輪第一校)同二十日平窪、赤井(平窪校)△第三區査閱官中村中佐、十二月十五日大浦、草野(大浦校)同十六日大野、四倉(大野第一校)

## 青年學校

### 査閲日程

郡下青年學校の本年度査閲は既報の如く第二區川前、小川、永戸、三阪の四校は十八日で終了したが尙來月六日より引續き左の日程で執行される

△第五區査閱官黒石中佐 十二月六日湯本、磐崎(磐崎校) 同七日上遠野、入遠野(上遠野校) 同八日田人、澤渡(田人校) 同九日勿來、川部(勿來校) 同十日植田、錦、山田(植田校) 同十一日泉、渡邊(泉校) 同十二日小名濱、玉川(小名濱校) 同十四日江名、豊岡(江名校) 同十五日

## 師團長が

### 磐中査閲

磐城中學校生徒の兵式教練は大井川配屬將校以下四名の各教官の指導により縣下中等學校中誇るべき成績を示してゐるが梅津第二師團長は同校教練査閲のため來る廿五日來平することとなつた、尙當日の査閲執行官は第廿九聯隊入江中佐に決定した

## 吉岡所長出張

平刑務支所長吉岡董太郎氏は明日(廿二)より二日間宮城

## 軟式野球

### 申込殺到

#### マルトモ主催

マルトモ運動具店主催磐城軟式野球聯盟後援の第五回軟式野球大會は來る廿三、廿四日平商、平第一、同第三の三球場で舉行されるが今廿一日正午現在参加申込チーム左の如く尙今明日中續々申込殺到の見込である因に前回優勝チームは三丁目である

平驛T.S. 尼子 平發電所 胡摩澤 綠俱樂部 遞友 平鐵道 平驛ヤード 一丁目

## 磐陽野球決勝

### 雨天のため延期になつた

のため延期になつた磐陽野球大會準決勝並に決勝戦は廿三、四兩日湯本町營グラウンドに開催されることになり同大會を湯本町で開くのは今回初めてのため同町愛球家に期待されてゐるが組合せ左の通り

△廿三日午後一時 平鐵道—高月  
△廿四日午前八時 入山—磐炭

回決勝は同日午後一時より

## シネマ週報

世界館 阪東好太郎、飯塚敏子主演 オールトーキー  
「鈴木新内」大日方傳、高杉早苗主演 オールサウンド  
「左うちわ」田村邦男主演

「性は丹下名は茶膳」  
平館 黒川彌太郎主演  
オールトーキー「あばれ行燈」小杉勇、島耕二、瀧花久子主演「十二番の聖歌」海江田讓二、月宮乙女主演  
「定九郎破れ笠」海底火山クラカトア

平野人學  
回出生

△播穂小路卅二本部喜代松 氏長女喜美子さん  
回死 亡  
△長橋町十六江川ハルさん (八五)

平職界紹介所報告  
回人を求める方

△牛乳配達 廿才迄 尋卒  
△女中 廿才迄 月給五圓  
△女中 廿才迄 月給五圓 仕着  
△農夫 六十才迄 月給四五十錢  
△漁肥雜役 卅才迄 月給十圓  
△粕糶雜役 卅才迄 月給十二圓  
△料理見習 廿三才 月給七圓

回職を求むる方

△配達人 卅才 尋二修  
△女中 卅五才 高卒  
△自動車助手 廿一才 尋卒

△料理人 四十四才 高卒  
△旅館番頭 卅四才 高卒  
△鐵筋職工 卅一才 高卒  
△鐵工 廿一才 高卒

# 魔の線路

## 負傷者重態

### 機關車引揚げに 從事中の二工手

昨報一警越東線川前、小川郷間覆覆列車の機關車引揚げ作業中廿日早朝の椿事は同日午前十時復舊し同線の開通を見たが椿事の際郡山鐵道工場技工手八代貞雄(三)は右足をジャッキにはさまれ顔面打撲重傷同下田貫一は頭部に打撲傷を負ひ共に小野新町春山醫師を招き應急手当をしたがなかなかの重態である

### 湯本町の 紹介状況

湯本町職業紹介所本年一月より十月末までの成績は求人百六十一名、求職百七十二名、紹介数百十八名であるが之の男女年齢別は十八才以上百十六名で内男は八十五名、女は十八才以下は十六名でこれは女が多く四十六名を占め男はくつと少なく十名である亦教育程度は中等以上は僅かに男女併せての十名、残るは全部小卒卒業或はそれ以下で炭礦地帯を有して同地方の労働者階級の多き處からそれらの子弟達の動きと見て湯本町を構成する一部分を覗ける

### 自動車協会の 検査所の 落成式舉行

縣自動車協會磐城支部役員會は来る廿四日午後二時より平署會議室に開催過般竣工を見た自動車検査所の落成式開催に就き協議する

### 農村榮養の 改善を圖る

#### 入遠野川部の試み

入遠野、川部兩村は郡内最初の榮養改善組合設置村であるがこれは東北生活更新會縣支部の活動に依るもの

で目的は町村民の榮養改善を計り共同炊事、共同献立を配布、榮養品の共同購入榮養品の配給、食用品動植

物の飼育栽培、救荒食品の研究、食品の加工、貯藏、利用方法研究、調理場の改善等をなし體力を整へ生活改善の第一歩を運ぶものである

### 人絹會社 高壓線窃盜

本日懲役一年求刑 石城郡勿來町大字關田寺下四三土工眞壁金太郎(三七)同所前科三犯宮島武雄(五)の兩名が共謀して去る三日午後十時頃勿來町四澤地内の昭和八人絹會社所有の高壓電線を金引鋸で切落し約二百五十貫(價格六百十七圓)をトラックで運搬東京方面へ賣却せんとしたこと發覺植田署に逮捕された事件は今廿一日午前九時から平區香西判事係り清田檢事立會公判開廷懲役各一ヶ年を求刑された、判決言渡しは明廿二日午前十時、尚右犯行を教唆した朝鮮慶尚南道生れ勿來町大字窪田字明通二七古山春吉事案確春(五)は右犯行の外無免許で勿來町瀬戸三郎外不詳の者數名より古鐵、銅屑を買入れ同町古物商齋藏ハナへ六百十四圓三十錢で賣却し古物商取締令違反で略式罰金五十圓に處された

### 今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お伽講談「一休頓智物語」
- 奥野泰弘
- 後六、二五 御陵巡り 多摩御陵 芝蔴盛
- 後七、三〇 講談「國定忠治猿橋血煙」情草舎英昌
- 後八、〇〇 小唄 菊池ま

### 明日の部

- 佐藤章子
- 後八、一〇 ラデオアラ
- エテイ 近松五人女瀧蓮
- 後九、〇〇 時事解説一支那はどうなるか 小室誠
- 後九、三〇 時報 ニュー
- 明日の歴史 氣象通
- 報 番組豫告

- 前七、〇一 現代話講座 保科孝一
- 前七、三〇 朝の修養一直
- 前八、〇〇 山本信哉
- 前九、〇〇 家庭メモ
- 前一〇、三〇 婦人思想講座「政治と社會」(一)藤田進一郎
- 後〇、〇五 ハーモニカ合奏 山葉ハーモニカバンド 濱松
- 後二、〇〇 家庭講座「家庭に必要な電気の常識」本野亭京都
- 後二、四〇 小學生 尋六小時間「唱歌」大阪市天王寺校児童

- 後三、一〇 教師の時間「現代音樂傾向」山田耕作
- 後六、〇〇 子供の時出吹奏樂 仙臺市青葉青年團音樂隊
- 後六、二五 基礎英語講座 岡倉由三郎
- 後七、〇三 青年の夕講「令旨奉戴當時を偲びて」田子一 民國際情勢と青年の覺悟 平衛文廣日本青年館中繼
- 後八、〇〇 物語「グランド將軍の片影」佐々木積
- 後八、五〇 詩吟 大藤博之熊本
- 後九、〇〇 吹奏樂 海軍々樂隊

### 窃盜犯逮捕 十四名表彰

平窪村消防組第二部小頭鈴木利一氏外左記十二名は廿三日平署柴田署長より窃盜犯人逮捕功勞者として表彰される

これは去る七月廿一日午前一時頃同村大字四ツ波字糖塚地内田圃で六月中旬より頻々として同村に起された窃盜事件の犯人前科六犯住所不定高木喜一(五)を同村駐在所員が逮捕の際警戒中の同人達が協力逮捕したものである

### 有權者名簿 脱落の異議 申立者が七名 全部登載さる

平町は来るべき衆議院並に町會議員選舉有權者名簿の閱覽を本月五日より十九日まで十五日間一般に公開したが閱覽者總數は四十餘名の僅少さで平町民の選舉に對する無關心さが暴露されて心細いことだが尙脱落等の異議申立は期間中七名あり調査の上全部登載されるところと思はれるがこれらは主に申告をしなかつたもので

### 平裁判より

△勿來町大字窪田字明通り十四木村喜一事李金聖(三)は去る九月初旬より十月末迄數回に亘り無免許で同町住所不詳者よりボロ鐵屑鉛古本等約十六圓買受け古物商取締違反で略式罰金五圓に處された

### カナリヤの 品評會開く

平町を愛禽家が組織する磐城カナリヤ研究會は来る廿四日午前十時より四時までマルトモ樓上でカナリヤ品評會を

### 入山自治總會

炭礦自治會は廿四日同會館で總會を開き役員改選後湯本座で總會を開く由

### 澤渡小頭表彰

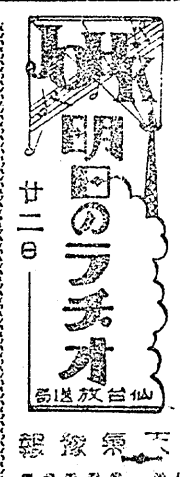
澤渡村消防組小頭鈴木信次(勤績十一年)元伍長大谷安雄(同十八年)兩氏は永年間の

### 井坂醫院

平町 田町 電話五九五番

### 市原醫院

平町・四町 電話一四四番



今晩も明日も南東の風天氣次第に悪くなる



# 明治太平記

(上野公園編)

(作) 寺島雄之

(監) 山口

第二百八十一回

## 蒸汽車 (六)

「いや、おれのはチト心願の筋があつて……」  
「この茂平次だつて、心願の筋さ」  
「真似をするな……ときに親方」

「おいよ」  
「おぬし、八時五分のこの蒸汽車に乗つたとき、横濱から、二人連れ西洋異人も、この上等車に乗らなかつたか」  
「乗つた」  
「なに！」  
「一人は、ほら、イギリス公使館のウエルズ大佐」  
「おう、やはり……して、そのウエルズ奴は、どこに居る？」

「気色ばむ大志賀の様子に、はじめ茂平次は、この男が川崎あたりから乗車した理由がわかるやうな気がした。」  
「しまつた！」  
と、茂平次は、大志賀の顔を氣の毒さうに見た。  
「なに！ しまつた？」  
「わしが悪かつた！」  
「おい、親方、何が悪かつたのか、氣がいらだ、(ぼろぼろ)」

「どこ、何處で下車したか」  
「たつたいま、川崎で」  
「えッ！……こりや、蒸汽車とめろ、くるまをとめろ……」  
大志賀は、客車の窓を叩いて誰にいふとなく、いさ、根のない蒸汽車を、いくら



「大志賀は、けはしい顔をしてみつめ寄つた。」  
「あのウエルズを、わしは追つ拂つてしまつた」  
「え」  
「さんざ悪口雑言をならべてやつたので、ウエルズめ這々の體で逃げてしまつた」  
茂平次は、氣の毒やら、をかしさやらで……。  
「大志賀さん、いけません」

「何がいけぬ。あの男を逃がしてはならぬのぢや！ おい引つかへせ」  
他の乗客の爆笑もきこへた。  
「だつて、大志賀さん、性根のない蒸汽車を、いくら

蒸汽車それ自身に急停車を命じた。  
くるまをとめろ！ と叫んで、素直に停車するやうな蒸汽車ではなかつた。

大志賀の苛だたしさを無視して相變らず文明開化のけむりを吐き、鐵路の音すさまじく進行してゐる。  
「こりや、車をとめろ！ くるまを引つかへせ」  
こんどは、引つかへせと怒鳴つた。鐵路を走る蒸汽車を、偉か馬車のつもりでゐる。  
茂平次は、氣の毒やら、をかしさやらで……。  
「大志賀さん、いけません」

叱つたとて、止めも引つかへしませんよ」  
「……」  
なるほど、さうだつたかと思つた。しかし、それで泣き寝入りをする大志賀ではない。  
「親方、おれは、降りる」  
「え！ 降りる？……それはいけぬ。走つてゐる蒸汽車から、どうして降りますか」  
茂平次は、眉をよせた。  
「停車も引つかへしもならぬやうな、こんな文明の利器といふものがあるものか、こんな不便なものに乗る奴はみんな馬鹿者だ」  
自分を笑つた他の乗客に向ける、これは挑戦だつた。そして彼はいさなり客車の窓から半身を乗り出した。  
「あぶない、そ、そんな無茶なことを……」  
茂平次は、おどろいて大志賀の着物の裾をとらへた  
「え！ 放せ！ 放さぬか」  
大志賀は、狂はしく叫んだ。

器といふものがあるものか、こんな不便なものに乗る奴はみんな馬鹿者だ」  
自分を笑つた他の乗客に向ける、これは挑戦だつた。そして彼はいさなり客車の窓から半身を乗り出した。  
「あぶない、そ、そんな無茶なことを……」  
茂平次は、おどろいて大志賀の着物の裾をとらへた  
「え！ 放せ！ 放さぬか」  
大志賀は、狂はしく叫んだ。

### 耳鼻咽喉科専門

## 鈴木醫院

醫學士 鈴木 正男  
平町田町 (電話五八番)  
藤田女學校前  
自炊のお需めに應ず  
入院の便あり

### 外科 X 光線科 性病科 科 科 意 隨 院 入

平町田町

## 安齊外科醫院

電話四七五番

### 株式賣買

合資三共商事

大町 電話三六〇番

## 謹告

今般レンズ盗難ニ就テハ種々御心配ニ預リ難有御禮申上候、幸ヒニモ當局ノ迅速ナル御手配ニヨリ僅ニ三日間ニシテ犯人取押ヘラレ、現品異狀ナク弊館ニ取戻サレ候間何卒御安心被下度願上候  
先ハ乍略儀以紙上御禮旁々御報迄如斯御座候  
平驛前 勿々

### 各位

## サクラ寫眞館

純上海式支那料理と

洋食!!

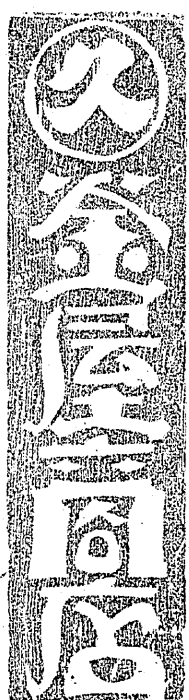
特製焼賣(シウマイ) 折詰調製致します。  
お土産には是非お持ち帰り下さい……。

平三、警察署通り

今なり

お食事と 喫茶の店

磐城セメント會社特約店



磐城平町五丁目 電話九番九九

良品廉賣に勝る商略なし

確實敏捷は 生命なり